

打出
芦屋
平成23年度 第1回 芦屋市 財産区共有財産管理委員会 会議録

日 時	平成23年6月3日(金) 午前10時~11時5分
場 所	芦屋市役所 北館2階 会議室3
委員出席者	細谷昌巳委員長, 極楽地太一委員, 松本忠彦委員, 山本昭美委員, 灘本康夫委員, 阪口忠之委員, 天王寺谷充康委員, 助野勇委員, 樋口勝紀委員, 馬場光平委員, 山村孝司委員, 山村太良委員,
委員欠席者	中村修一副委員長, 朝比奈皓委員, 天王寺谷昭博委員
市側出席者 事務局	山中市長, 山口総務部長, 用地管財課・中山課長, 市原主査
会議の公開	公開
傍聴者数	0人

1 会議次第

(1) 挨拶

(2) 報告事項

- ・平成22年度打出芦屋財産区共有財産会計決算見込みについて
- ・平成23年度山車維持管理費助成金交付申請について

2 審議内容

細谷委員長 ただ今から、芦屋市打出芦屋財産区共有財産管理委員会を開催いたします。開会に先立ちましてご挨拶申し上げます。
- 細谷委員長 ご挨拶 -

事務局 財産区管理者であります山中市長からご挨拶がございます。
山口部長 - 山中市長 挨拶 -

細谷委員長 本日は委員15名中12名の出席があり、本委員会は成立しております。議事録署名委員は樋口勝紀委員と山村太良委員にお願いいたします。それでは「平成22年度打出芦屋財産区共有財産会計決算見込みについて」事務局から説明をお願いします。

事務局 山中課長 - 平成22年度打出芦屋財産区会計決算見込み、キャッシュ・フロー計算書、共有地一覧、財産貸付リスト、松くい虫対策事業を説明 - (資料1)
- 平成22年度土地処分状況、管理委員会開催状況を説明 - (資料2)

細谷委員長 説明が終わりました。ご意見、ご質問がありましたらお願いします。

天王寺谷充康委員 キャッシュ・フロー計算書の管理委員会開催経費が92万円と、報償費、食糧費、旅費等の合計には多いと思いますが、内訳はどうなっていますか。

事務局 中山課長 計算間違いです。訂正させていただきます。(資料訂正)

天王寺谷充康委員 山手町の門扉改修とありますが、関西電力の鉄塔敷地ですか。

事務局 県道と山麓線と交差しているところ，現在は空地になっている場所で，工事用車
中山課長 両の駐車場として貸付けていた場所です。

細谷委員長 他にご意見・ご質問のある方はおられませんか。
それでは「平成22年度打出芦屋財産区共有財産会計決算見込みについて」は，
了承することといたします。その他，報告をお願いします。

事務局 - 関西電力・仁川連絡線張替工事に係るヘリ飛行ルート・日程について説明 -
中山課長 平成23年6月23日（木）西宮市船坂～ごろごろ岳～奥山を10～20往復

松本委員 騒音があると思いますので，地域の方にも説明したほうが親切だと思います。
伐採のあとはどうなりますか。

事務局 飛行ルートには住宅地（奥池・奥池南）は無く，説明するとは聞いておりませ
中山課長 ん。低木を伐採した跡はそのままです。

事務局 - 平成23年度山車維持管理費助成金交付申請一覧について説明 - （資料3）
中山課長 あわせて文化庁「文化遺産を活かした観光振興・地域活性化事業」及び
兵庫県「ふるさと芸術文化発信サポート事業」について概要を説明

細谷委員長 昨年，県を通じて文化庁からコマの修理に150万円をいただいたが，民主党の
事業仕分けで終わったと聞いた。打出でも天神祭りまでに5回，秋祭りまでに5
回，子どもさんを集めたら，最低限でも15～16万円の経費が必要。
文化庁は2次募集があれば連絡をいただけると聞いています。

阪口委員 150人近くの子どもさんが楽しみにしているのだから，やってあげないと。
赤字だから止めるとはいかない。

松本委員 市長にお聞きしたい。市の予備費などから出ないのですか。

助野委員 財政状況を考えたら30万円を50万円に増やすというのは出来ないと認識して
いますが，国だけでなく，市として将来的にどういう絵を描いておられます
か。

山中市長 日本の伝統文化，とりわけ芦屋に古くから根付いているまつりについては，何が
なんでも守っていかないと，という姿勢は持っております。しかしながら，こう
いう財政状況ですので予算をやみくもに増やせません。限られた予算の中で総合
的に判断してまいりたい。

助野委員 まつりをすると，どうしても山車の修理が必要になってきます。今年，山之町で
は1千万近いお金をかけて修理をしますが，非常に大きな負担になっています。
市にも助成制度を考えて欲しい。

樋口委員 西之町はお金が足りなくて，屋根だけが古いままで，このままだと他のところも
悪くなるので，一時的にお金を貸してもらえるような，ひと工夫したシステムを
作っていただけたらと思います。

山中市長 個人的にはまったく同感ですが，山車修理に公費を出すのは難しい状況ですね。

- 細谷委員長 県のほうの文化財に指定していただけたらという話もあります。
- 助野委員 地元の間人にとっては、はたして財産区のお金は公費なのかという意見もある。副市長は、財布はひとつであるという見解でしたが、われわれは財産区の資産を運用しているという感覚をもっています。
- 山中市長 そこは副市長の見解と同じです。
- 事務局 直ちに予算を確保できる情勢ではありませんが、補助申請に際しては担当課も協
中山課長 力しながら国、県の補助をとっていくということで、ご理解をいただきたい。
- 助野委員 今のまつりは地域密着型になっており、その火を消したくない。今は無理でも将来はご配慮をお願いしたい。打出・芦屋と三条・津知とは少し違いますので、そこは市が配慮していただかないと、地域のまつりを続けるのは難しい。
- 阪口委員 委員と芦屋市の間で、いままで何度も同じやりとりがありました。資産運用で原資を生み出して使うことを考えられないか。たとえば土地開発公社に7千万円を貸していますが、2パーセントの利子にしたら毎年150万円ほどが出てくる。
- 助野委員 いろいろ制約があって、財産区の金はそういうのには使えない。
- 山村太良委員 商工会なら貸付けることができるのでは。銀行だと難しいと思いますが。
- 樋口委員 修理費用を捻出するため努力している場合、審査して足らずを何とかする仕組みを作っていただけたら。
- 阪口委員 黒字になるまで、あと4～5年は辛抱しないとイケない。知恵を使わないと。
- 中山課長 市ではなかなかできない文化遺産の継承事業を県・国がやっている。まずは、その活用を考えていただく。市としてはそう考えています。
- 天王寺谷充康 市の文化財として指定して、それに対する補助金というのはあるのですか。
委員 そういう制度を創設していただけたらどうでしょうか。
- 事務局 そういう制度があるとは承知しておりません。
中山課長
- 山中市長 神戸市にも山車がたくさんありますので、どうなっているのか研究もしながら、ありうる話だと思います。
- 阪口委員 補助30万円ではなく、文化事業1千万円と予算を組んでいただけたら。
- 事務局 財産区では事業はできませんから、市で文化振興・観光事業として行うしかないか
中山課長 という話になってしまいます。
- 細谷委員長 魚崎では相当立派な幕を作られ、財産区からもいくらか出たと聞いています。
- 助野委員 山芦屋は町内350軒ほどで賄っているが、資金的には非常に苦しいので、配慮していただけたらと思います。

阪 口 委 員 若い世代にやりやすいかたちで引き継がないと。

細 谷 委 員 長 そのほかご意見がありましたら、お願いします。
次回の委員会はいつごろ開催する予定になっていますか。

事 務 局 六甲砂防から住吉川・本庄堰堤砂防用地の譲渡依頼がありましたので、秋に現地
中 山 課 長 視察を検討しております。また併せて平成24年度予算案についてもご審議いた
だければと考えております。

細 谷 委 員 長 予定しておりました事項につきましては、以上でございます。
これをもちまして、本日の委員会は終了させていただきます。

平成23年6月3日

委員長

署名委員

署名委員